

発行日：平成28年2月8日

# 建廃協NEWS43号

平成28年1月26日 新春セミナー・懇親会  
ホテルグランドパレス

例年になく暖かい冬を迎え、ホッとしていたのも束の間、年明けになり記録的な寒波や大雪に見舞われ、日本列島が寒さに震え上がっています。そんな極寒の中、今年も「建設廃棄物協同組合 新春セミナー・懇親会」を迎えることとなりました。外の寒さとはうってかわって、大勢の参加者による熱気で、会場内は暑いくらいです。定刻の午後2時、建設廃棄物協同組合島田理事長の新年挨拶で、第一部新春セミナーがスタートしました。



菱田先生



このセミナーは例年、企業の経営者を対象とした内容となる為、今回は「事業継承と節税対策」に関するセミナーとなりました。フィナンシャルプランナーの菱田雅生先生をお迎えし、後継者に事業継承をスムーズに行うために、有効的な自社株の譲渡方法など、普段はあまり意識しないような問題を、5つのステップに沿って読み解いていきます。また皆さんが加入している生命保険の裏話なども交えながら「事業継承・節税対策」について、3つのポイント（総合的な判断・現状分析・長期的な計画）を核とし説明して戴きました。後半では話がガラリとかわり、「アクティブブレイン」について実演をして戴きました。「アクティブブレイン」とは、脳が目覚める手法で記憶力&イメージ力が飛躍し、短時間で多数の単語などを覚えることが出来るとのこと。今回僅か5分足らずの間に20個の単語を完璧に記憶した事を、目の前で菱田先生から見せられ会場内からは驚きの声が挙がりました。

続いて法務部会からの報告として、浅尾副理事長より企業が加入している「社会保険制度加入のメリット・デメリット」について講話を戴き、最後に賛助会員・共同購買取引先からのアピールタイムをもって、第一部のセミナーは終了となりました。



浅尾副理事長

懇親会は会場を移しての開催となります。始めに島田理事長より、「東京オリンピックまで5年を切ったがこの春もイマイチ盛り上がり欠けている。恐らく今年の後半あたりから動き出すとは思われるが、逆に一気に動き出すと配車手配や廃棄物処理などが追い付くかどうか」と不安を覗かせつつも、「雇用などを含め産業廃棄物業界のイメージアップに取り組んでおり、新たな飛躍を遂げるように努力を続けていく」と新たな決意をもって開会の挨拶となりました。



島田理事長



日建連の皆様

続いてご来賓で日建連の方々を御紹介戴いた後、代表して笠井様より建設廃棄物協同組合40周年に対するご祝辞と、一言ご挨拶を頂戴致しました。「年明け早々、廃棄物不正処理やバス転落事故など他人事と思えない出来事があり、業界として絶対におこしてはならないと戒める必要がある。また次世代に対して負の遺産を残してはいけない」事を改めて強調しておられました。

そして、浅尾副理事長の“乾杯！！”のかけ声とともに酒宴がスタート。会場のあちらこちらで会話の花が咲きます。懇親会も中盤に差し掛かった頃、突然津軽三味線の音色が会場に響き渡ります。そう、今回の余興は北村姉妹による津軽三味線の演奏！ なんと若いながらも、津軽三味線全国大会個人・団体の部で優勝した経歴の持ち主なのです。また実の姉妹なので、演奏の呼吸もぴったり！ 「こきりこ」という富山の民謡を10分以上にわたり熱演し、会場を拍手の渦に！！ 大盛況のうちに懇親会も終了致しました。



北村姉妹



## 建廃協よりお知らせ

- ★ 2月16日 青年部主催ペップトーク講習会を開催します。
- ★ 2月25日 定期講習会を開催します。

